

Zetes (ゼテス) が、パナソニック製顔認証ゲート11式を含む 「出入国管理ソリューション」をカーボベルデ共和国に納入

パナソニック株式会社(本社:大阪府門真市、代表取締役社長:津賀一宏)の連結子会社であるZetes Industries S.A.(ゼテス・インダストリーズ株式会社、本社:ベルギー王国ブリュッセル市、CEO:Alain Wirtz(アラン・ヴィルツ)、以下ゼテス)は、カーボベルデ共和国(以下カーボベルデ)に「出入国管理ソリューション」を納入しました。

今回の「出入国管理ソリューション」には、オンラインでの旅行者向けビザ申請と空港セキュリティ料金を徴収する電子渡航システムのソリューション、およびパナソニック製※1顔認証ゲート11式の納入が含まれます。またカーボベルデおよび国際的な監視リストおよび事前旅客情報などが統合されるため、旅行者とカーボベルデの出入国を管理する関係当局はともに、「より速く、より安全な」国境通過の恩恵を受けられるものとなります。当プロジェクトの一環として、ゼテスは、カーボベルデ共和国に新オフィスを開設しました。

2020年12月19日に、カーボベルデにおいて新しく設置した出入国管理ソリューションを正式に発表しました。首相Ulisses Correia e Silva(ユリス・コレイア・エ・シルバ)様、内務大臣Paulo Rocha(パウロ・ロシャ)様、カーボベルデ警察関係者、地元報道機関、およびゼテスが参加し内務省主催の発表会が行われました。



顔認証ゲート(e-gates)写真(左)、発表会にてカーボベルデ共和国首相
Ulisses Correia e Silva(ユリス・コレイア・エ・シルバ)様(右)

※1 本システムは、パナソニックシステムソリューションズ ジャパン株式会社製造・販売による国内向け顔認証ゲートとは外観は同一ですが、
同国向けにカスタマイズされた仕様となっております。

■ 入国時の旅行者に対する国の看板としての出入国管理ソリューション

カーボベルデでは着実に出入国の旅行者の数が増大しています(2019年280万人)。そのため効率的に身元確認が保証されるとともに、旅行者にはスムーズな出入国管理を体験いただける、安全で自動化されたソリューションが求められました。ゼテスでは、このようなカーボベルデのニーズにマッチした、高い信頼性と柔軟な実行性のあるソリューションを提案し、落札に至りました。

納入第1段階フェーズでは、事前申請のための「電子渡航システム」(旅行者用ビザと空港のセキュリティ料金)を重点的に取り組み、3か月間で運用可能となりました。カーボベルデを訪問したい旅行者は、専用のウェブサイトからオンラインで申請し、各種料金を支払い、到着時に出入国管理プロセスを容易にするための申請番号が発行されます。旅行者は領事館を何度も訪問する必要がなくなります。

■約12秒の短い時間で入国

第2フェーズでは、首都プライア市、サル島、ボアビスタ島、サンピセンテ島にあるカーボベルデの4つの国際空港に、パナソニック製顔認証ゲート合計11式を導入しました。最終段階の第3フェーズは、監視リストおよび事前旅客情報を統合し、すべての機能を実現した入出国管理ソリューションを目指して現在開発を進めており、2021年に完了する予定です。完成時には、旅行者1人あたりの国境管理に費やされる平均時間が、現在の1分30秒から、わずか30秒までに削減する予定です。理想的な条件下では、約12秒までに短縮することを想定しています。

■カーボベルデとゼテス＝パナソニックの良好なコラボレーションに基づくソリューション

カーボベルデ共和国 パウロ・ロチャ内務大臣は、「私たちの技術パートナーであるゼテスは、トップクラスの技術ソリューションを提供し、このプロジェクトを完全な形で実行してくれています。私たちは、達成された結果に非常に満足し、誇りに思っています。安全とセキュリティの提供および安心と信頼の創出。それは間違いなく、国と観光地にとって最も重要な無形資産となり、まさに、競争力とともに、私たちが確保すべき差別化要因の一つです。」と述べております。

ゼテス・インダストリー株式会社 CEO アラン・ヴィルツは、「2017年ゼテスがパナソニックの完全子会社になって以来、パナソニックとのシナジーを進めてきました。パナソニックの顔認証ゲートの初納入に大変満足しています。これには、日本の7主要国際空港に採用されている高精度の顔認証技術が活用※1されています。パナソニックは、信頼性の高い技術の提供において、その卓越性が認められており、世界中での空港における顔認証ゲートの展開可能性を確信しています。」

【ゼテスについて】

<https://www.zetes.com/ja>

ゼテスは、サプライチェーンの最適化ソリューションと国民の個人識別のソリューションを専門とする最先端のハイテク企業です。そのサプライチェーンソリューションは、連結されたサプライチェーン全体に渡る、比類のない俊敏性、見える化、およびトレーサビリティの実現をお手伝いします。またゼテスPeopleID（個人識別）事業部門は、安全な身分証と渡航文書の発行および国民の登録簿または選挙人名簿の作成のために、公的機関や国際機構に対して国民を認証するためのソリューションを提供します。



ベルギー王国ブリュッセル市に本社を置き、ヨーロッパ、中東、アフリカの22か国に1,300人以上の従業員を擁しています。ゼテスは2017年に完全子会社としてパナソニックグループに加わりました。

ゼテスのPeopleID 事業部門では、各種公的文書の発行と民主的選挙の運営に関して、国民を正しく把握し、最も厳しい国際要件を満たす安全なソリューションを政府機関に提供します。各国政府や国際機構のための機密性の高いプロジェクトでの15年以上の経験を有しています。ゼテスの政府機関向けのソリューションは、柔軟性と運用能力を兼ね備えた信頼性が特長です。この取り組みにより、国民は、自分の身元を証明し、民主的権利を行使することが可能になります。

【ご参考】

法務省様がパナソニックの「顔認証ゲート」を採用（プレスリリース 2017年12月15日）

<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2017/12/jn171215-1/jn171215-1.html>

法務省様がパナソニック製「顔認証ゲート」の運用を拡大（プレスリリース 2019年8月30日）

<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2019/08/jn190830-3/jn190830-3.html>

「現場センシングソリューション」の事業戦略を発表（プレスリリース 2020年7月2日）

<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2020/07/jn200702-2/jn200702-2.html>

【お問い合わせ先】

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 エンタープライズマーケティング本部 パブリックリレーションズ部
Email: cns_pr@ml.jp.panasonic.com

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。